

2016年1月31日 実施

平成27年度（第54回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈ビジネス情報部門〉
第1級 試 験 問 題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は11ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は60分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. 複数の機器をネットワークで利用するために、ケーブルで物理的に接続するための集線装置。
2. コンピュータシステムを総合的に評価する指標の一つで、故意、過失または災害などによるシステムやデータの破損がなく、データの一貫性が保たれていること。
3. 電子的なサインの役割を持ち、ネットワーク上でやり取りされるデータが送信者本人から送られたもので、さらに改ざんされていないことを証明するもの。
4. インターネット上の住所にあたるグローバルIPアドレスなどと、国別コードや組織名などで構成されるドメイン名を相互に変換するサーバ。
5. コンピュータに周辺装置を接続するとOSが自動的にシステム設定を行い、周辺装置を使用可能にする機能。

解答群

ア. 電子署名	イ. プロキシサーバ	ウ. DHCPサーバ
エ. 保守性	オ. CGI	カ. プラグアンドプレイ
キ. DNSサーバ	ク. 共通鍵暗号方式	ケ. 完全性
コ. SSD	サ. ハブ	シ. NAT

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. フェールセーフ 2. アクセスログ 3. 内部設計
 4. SMTP 5. サブネットマスク

<B群>

- ア. コンピュータの作業状況などを記録したファイルの一つで、コンピュータの起動やシャットダウン、システム障害やエラーなど、システムの動作状況を記録したもの。
- イ. システムの開発工程の中で、外部設計に基づき、より詳細で具体的な処理手順などを設計する段階。
- ウ. TCP/IPを利用したネットワークにおいて、電子メールを受信するために用いるプロトコル。
- エ. コンピュータの作業状況などを記録したファイルの一つで、インターネットなどへの通信を、いつ、どのコンピュータが、どのサーバに接続したかなどを記録したもの。
- オ. IPアドレスからネットワークアドレスを算出するための値。これにより、ネットワークをいくつかのグループに分割して管理できる。
- カ. コンピュータシステムを停止することなく稼働させ続けるという考え方に基づき、装置を多重化するなど、対策を講じる設計思想。
- キ. システムの開発工程の中で、プログラム設計に基づき、実際にコンピュータにプログラムを入力する設計段階。
- ク. 個々のネットワーク機器を識別するために、一意に割り当てられる物理アドレス。
- ケ. TCP/IPを利用したネットワークにおいて、電子メールを転送するために用いるプロトコル。
- コ. コンピュータシステムは必ず障害が発生するという考え方に基づき、障害が発生した場合、常に安全な方向に導く設計思想。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。なお、5. については数値を答えなさい。

1. システムの内部構造に着目し、設計どおりに動作しているかを確認するテスト。

ア. チェックポイント

イ. ホワイトボックステスト

ウ. ブラックボックステスト

2. 音声データをパケットに変換し、インターネットを通して音声通話を実現する技術。インターネット電話などに利用されている。

ア. XML

イ. MIME

ウ. VoIP

3. コンピュータ内部の各装置間で、処理のタイミングをとるための信号が1秒間に何回発生するかを示す値。

ア. レスポンスタイム

イ. クロック周波数

ウ. RAID

4. 次の各システムのうち、最も稼働率が高いシステム名はどれか。ただし、直列に接続したシステムは、すべて稼働していなければならないものとし、並列に接続したシステムは、一台以上稼働していればよいものとする。

システム名	システム構成
システムA	稼働率0.8の装置を二台並列に接続したシステム
システムB	稼働率0.94の装置の単体システム
システムC	稼働率0.97の装置を二台直列に接続したシステム

ア. システムA

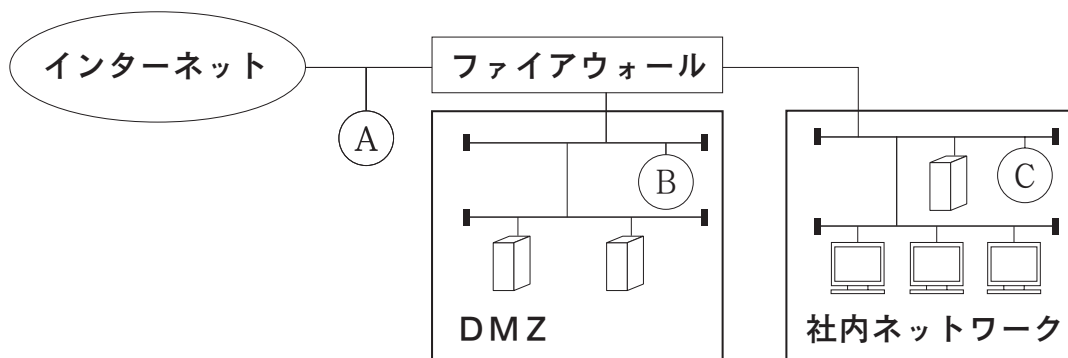
イ. システムB

ウ. システムC

5. 通信速度が100Mbpsの回線を用いて、280MBのファイルをダウンロードするためにかかる時間は何秒か求めなさい。なお、伝送効率は70%とし、その他の外部要因は考えないものとする。ただし、1MB=10⁶Bとする。

【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の図で会社の外部用メールサーバを設置する場所として適切なものをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。ただし、メールサーバは、外部とのメールを送受信できるものとし、また、外部からの不正なアクセスを制御できる場所に設置する。なお、ファイアウォールは、インターネットから社内ネットワークへのアクセスは許可しない。



ア. A

イ. B

ウ. C

問2. DFDにおいて、データストアを表す記号として適切なものをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

ア.

イ.

ウ.

問3. 次の表は、製品1、製品2を製造するために必要な部品A～Cの個数、部品A～Cを使用できる上限値、製品1、製品2の利益を表したものである。また、最大の利益を得るために、各製品をそれぞれ何個製造すればよいか求める考え方を示している。このような手法として適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. KJ法

イ. SWOT分析

ウ. 線形計画法

製品1個あたりの生産データ

	製品1	製品2	上限値
部品A	5	2	175
部品B	2	6	200
部品C	3	2	125
利益	4万円	2万円	

考え方…製品1の製造個数を x ，
製品2の製造個数を y とすると、

- 目的関数
 $z = 40000x + 20000y$ を
- 制約条件

$$\begin{cases} 5x + 2y \leq 175 \\ 2x + 6y \leq 200 \\ 3x + 2y \leq 125 \end{cases}$$

のもとで最大にする

問4. ある家電量販店では、家電購入後のサポート料金を次の表に基づいて決めている。ゴールド会員が、購入金額80,000円、10年保証にはせず、出張サービスを付ける場合のサポート料金を求めなさい。

条件部	購入金額が50,000円以上	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N	N	N	N	N
	10年保証	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N	Y	Y	Y	Y	N	N	N	N
	出張サービス	Y	Y	N	N	Y	Y	N	N	Y	Y	N	N	Y	Y	N	N
	ゴールド会員	Y	N	Y	N	Y	N	Y	N	Y	N	Y	N	Y	N	Y	N
動作部	基本料金 購入金額の6%	X	X	X	X	X	X	X	X	-	-	-	-	-	-	-	-
	基本料金 3,000円	-	-	-	-	-	-	-	-	X	X	X	X	X	X	X	X
	購入金額の3%を追加	X	X	X	X	-	-	-	-	X	X	X	X	-	-	-	-
	2,000円を追加	X	X	-	-	X	X	-	-	X	X	-	-	X	X	-	-
	サポート料金総額の10%割引	X	-	X	-	X	-	X	-	X	-	X	-	X	-	X	-

(注) 条件部 Y:条件を満たす N:条件を満たさない 動作部 X:行動 -:行動なし

問5. Webページ公開を予定しているA社の情報化推進会議における、社員Bさんの発言(a), (b)にそれぞれあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

Bさんの発言

Webページを公開するためには、データを保存しておくWebサーバが必要となります。しかし、現在当社はWebサーバを所有しておりません。よって、まず通信会社C社の保有するサーバと通信機器、高速通信回線設備、電源設備の一部を借りるサービスである を利用することが考えられます。また、当社には、残念ながらインターネットも含めたネットワークに関しての専門家がおりません。そこで、Webサイトの作成および管理は、 することで、私たちは本来の業務に集中でき、人材育成にかかる時間やコストなども抑えられます。

(a) ア. アライアンス

イ.ハウジングサービス

ウ.ホスティングサービス

(b) ア.アウトソーシング

イ. BPR

ウ. ERP

【5】 ある住宅リフォーム会社では、リフォームの受注状況を、次のようなリレーショナル型データベースを利用し管理している。次の各問いに答えなさい。

処理の流れ

- ① 新規の顧客の場合、新規受付簿から、顧客表にデータを入力する。
- ② 顧客からリフォームの注文を受けた場合、右のリフォーム受付票によって、リフォーム内容1件につき、受注表にデータを1件入力する。したがって、1回で2か所のリフォームを受注した場合は、2件入力する。ただし、同じ契約日に同じ顧客から同じリフォーム内容を受注することはない。

リフォーム受付票		伝票No 153
契約日	2016/1/26	
顧客No	15305	顧客名 服部 ○○ 様
内容コード	リフォーム内容	施工開始日
M02	システムキッチンA	2016/2/1
M21	トイレA	2016/2/2

リフォーム内容表

内容コード	リフォーム内容	工事費	施工期間	施工区分
M01	キッチン	800000	8	G1
M02	システムキッチンA	950000	10	G1
}	}	}	}	}
M12	浴室B	900000	7	G1
M21	トイレA	150000	1	G1
}	}	}	}	}
N02	フローリング	450000	10	G2
}	}	}	}	}
S21	外構	500000	13	G3

施工区分表

施工区分	施工分類
G1	水回り
G2	居室
G3	外回り
G4	内装他

(日)

受注表

契約日	顧客No	内容コード	施工開始日
}	}	}	}
2014/11/06	14008	S21	2014/11/10
2014/11/10	15338	S11	2014/11/26
2014/11/11	14050	M22	2014/12/11
}	}	}	}
2015/12/24	15281	S12	2016/01/10
}	}	}	}
2016/01/23	15338	S21	2016/02/03
}	}	}	}
2016/01/25	15306	M12	2016/01/30
2016/01/26	15305	M02	2016/02/01
2016/01/26	15305	M21	2016/02/02

顧客表

顧客No	顧客名	建物タイプ
}	}	}
14081	西口 ○○	マンション
14082	土谷 ○○	一戸建て
14083	岩田 ○○	店舗
}	}	}
15305	服部 ○○	マンション
15306	大隈 ○○	一戸建て
}	}	}
15338	田中 ○○	一戸建て
15339	河原 ○○	一戸建て

問1. 受注表の主キーとして適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、主キーは、必要最低限かつ十分な条件を満たしていること。

ア. 契約日

イ. 契約日と顧客No

ウ. 契約日と顧客Noと内容コード

問2. 2015年7月1日～2015年12月31日において契約した、システムキッチンAの受注件数を抽出する。
次のSQL文の空欄をうめなさい。

```
SELECT  (*) AS  受注件数
FROM    受注表
WHERE   契約日 BETWEEN '2015/07/01' AND '2015/12/31'
AND     内容コード = 'M02'
```

受注件数
4

問3. 2015年において、施工分類ごとに工事費の合計を求め、工事費合計の降順に施工分類と工事費合計を抽出する。次のSQL文の空欄をうめなさい。

```
SELECT  施工分類, SUM(工事費) AS 工事費合計
FROM    リフォーム内容表 A, 施工区分表 B, 受注表 C
WHERE   A.施工区分 = B.施工区分
        AND A.内容コード = C.内容コード
        AND 契約日 BETWEEN '2015/01/01' AND '2015/12/31'
         施工分類
ORDER BY SUM(工事費) DESC
```

施工分類	工事費合計
水回り	59150000
外回り	17500000
居室	3330000
内装他	3100000

問4. 次のリフォーム受付票（入力済み）から顧客名と建物タイプ、施工終了予定日を抽出する。次のSQL文の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

```

SELECT  顧客名, 建物タイプ,   AS  施工終了予定日
FROM    リフォーム内容表 A, 受注表 B, 顧客表 C
WHERE   A.内容コード = B.内容コード
        AND B.顧客No = C.顧客No
        AND 契約日 = '2016/01/25'
        AND B.顧客No = 15306
        AND B.内容コード = 'M12'

```

リフォーム受付票 伝票No 152

契約日 2016/1/25

顧客No 15306 顧客名 大隈 ○○ 様

内容コード	リフォーム内容	施工開始日
M12	浴室 B	2016/1/30

(注) 日付型と数値型の演算結果は、日付型で出力されるものとする。

- ア. 契約日 + 施工期間 - 1
イ. 施工開始日 + 施工期間 - 1
ウ. 契約日 + 施工開始日 - 1

顧客名	建物タイプ	施工終了予定日
大隈 〇〇	一戸建て	2016/02/05

問5. 受注表と顧客表は、データの重複が多いため、受注表と顧客表のテーブル構成を次のように変更する。
リレーショナル型データベースにおけるこの作業の名称として適切なものを選び、記号で答えなさい。

伝票No	契約日	顧客No
------	-----	------

顧客No	顧客名	タイプコード
------	-----	--------

伝票No	内容コード	施工開始日
------	-------	-------

建物タイプ表	
タイプコード	建物タイプ

- ア、正規化 イ、物理設計 ウ、排他制御

【6】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、ある商店街の福引き券の当選番号を決定するために、乱数
を利用し、「当選番号」を自動的に生成するものである。B 4 に設定
する次の式の空欄をうめなさい。ただし、当選番号の各桁は 0 ～ 9 の整数
とする。

=INT()()*10)

	A	B	C	D	E	F
1	当選番号決定表					
2						
3	当選番号					
4	一等	4	5	7	4	8
5	二等	9	1	0	2	9
6		3	8	4	1	2
7	三等	2	1	2	3	0
8		1	5	3	9	5
9		3	5	7	0	6

問2. 次の表は、ある小売店の中華まん売上
一覧表である。「売上数計」は12月中の
肉まん と12月中の あんまん の売上数
の合計を表示するために、次の式が設
定されている。この式と同等の結果が
得られる式として適切なものを選び、
記号で答えなさい。なお、条件はすべ
て入力するものとする。

=DSUM(A3:C369, 3, E3:F5)

	A	B	C	D	E	F
1	中華まん売上一覧表					
2						
3	日付	商品名	売上数			
4	2015/11/1	肉まん	15			
5	2015/11/1	あんまん	16			
6	2015/11/1	ごまあん	24			
7	2015/11/1	ピザまん	12			
8	2015/11/1	カレーまん	3			
9	}	}	}			
183	2015/11/30	海鮮まん	1			
184	2015/12/1	肉まん	42			
185	2015/12/1	あんまん	17			
186	}	}	}			
367	2015/12/31	ピザまん	22			
368	2015/12/31	カレーまん	35			
369	2015/12/31	海鮮まん	2			

条件

日付	商品名
>=2015/12/1	肉まん
>=2015/12/1	あんまん

売上数計	1,521
------	-------

ア. =SUMIFS(C4:C369, A4:A369, E4, B4:B369, F4)+SUMIFS(C4:C369, A4:A369, E5, B4:B369, F5)

イ. =SUMIFS(C4:C369, A4:A369, E4, B4:B369, F4, B4:B369, F5)

ウ. =SUMIF(A4:A369, E4, C4:C369)+SUMIF(B4:B369, F4, C4:C369)+SUMIF(B4:B369, F5, C4:C369)

問3. 次の表は、市民パソコン講座集金計算表である。「一人あたり
集金額」は、「合計」を「講座参加者数」で割り、50円単位で切
り上げて表示する。B 11に設定する式として適切なものを選び、
記号で答えなさい。

ア. =FLOOR(B7/B10, 50)

イ. =CEILING(B7/B10, 50)

ウ. =ROUNDUP(B7/B10, -2)-50

	A	B
1	市民パソコン講座集金計算表	
2		
3		
4	諸費用	
5	テキスト代(¥854)	28,182
6	消耗品(用紙・CD代等)	3,165
7	合計	31,347
8		
9	集金計算	
10	講座参加者数	33
11	一人あたり集金額	950

問4. 次の表は、あるタクシー会社における売上金額を予測するものである。「予測売上金額」は、降水量と売上金額の記録と「予測降水量」をもとに表示する。E 4 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、「降水量」と「売上金額」は相関関係が認められるものとする。

ア. =FORECAST(A4:A123, B4:B123, E3)

イ. =MODE(E3, A4:A123, B4:B123)

ウ. =FORECAST(E3, B4:B123, A4:A123)

	A	B	C	D	E
1					
2	降水量と売上金額の記録			売上金額の予測	
3	降水量	売上金額		予測降水量	20.0
4	16.0	754,000		予測売上金額	502,531
5	27.0	790,000			
6	23.5	713,000			
7	0.5	158,000			
8	33.0	837,000			
9	?	?			
118	5.5	378,000			
119	9.0	640,000			
120	2.0	118,000			
121	4.0	243,000			
122	69.5	832,000			
123	1.0	155,000			

問5. 次の表は、あるレストランにおける半年間の月次売上表である。表計算ソフトウェアのフィルタ機能を利用して、「店舗」が 南店 のデータを抽出したとき、実行結果の F 3 に表示される数値として適切なものを選び、記号で答えなさい。なお、F 3 には次の式が設定されている。

=SUBTOTAL(9, C4:C21)

(注) 第1引数は集計方法を指定し、9 は合計である。

ア. 34,800

イ. 100,400

ウ. 135,200

	A	B	C	D	E	F
1						
2	月次売上表			単位：千円		
3	月 ▼	店舗 ▼	売上金額 ▼		売上金額合計	※
4	7月	本店	9,800			
5	7月	北店	6,500			
6	7月	南店	5,700			
7	8月	本店	11,600			
8	8月	北店	7,000			
9	8月	南店	6,600			
10	9月	本店	8,600			
11	9月	北店	6,000			
12	9月	南店	4,400			
13	10月	本店	9,700			
14	10月	北店	5,800			
15	10月	南店	5,500			
16	11月	本店	8,800			
17	11月	北店	5,700			
18	11月	南店	5,800			
19	12月	本店	12,700			
20	12月	北店	8,200			
21	12月	南店	6,800			

実行結果

	A	B	C	D	E	F
1						
2	月次売上表			単位：千円		
3	月 ▼	店舗 ▼	売上金額 ▼		売上金額合計	※
6	7月	南店	5,700			
9	8月	南店	6,600			
12	9月	南店	4,400			
15	10月	南店	5,500			
18	11月	南店	5,800			
21	12月	南店	6,800			

(注) ※印は、値の表記を省略している。

【7】 次の表は、オリジナル紙袋の注文生産を行うある店舗の見積計算書である。作成条件にしたがって、各問いに答えなさい。

シート名「見積計算書」

	A	B	C	D	E	F
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						

オリジナル紙袋見積計算書

1. 注文内容

入力欄 確認欄

素 材 コ ー ド KOT 素 材 名 コート紙

素 材 説 明 とても丈夫で、きれいに印刷でき光沢があります。

色 数 コ ー ド 2 印 刷 色 フルカラー

持 ち 手 コ ー ド 1 持 ち 手 プラスチック

高 さ (縦) 400 mm OK

幅 (横) 280 mm OK

奥 行 (マチ) 120 mm OK

大 き さ の 目 安 B 4 が

規 格 の 向 き 縦に入ります。

希 望 枚 数 1,250 OK

2. 金額計算

製 造 枚 数 1,500

単 価 184.50

見積り金額 276,750

シート名「素材表」

	A	B	C	D	E	F
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						

素材表

素材コード	MIZ	SAR	KAT	KOT
素材名	みざらしクラフト	さらしクラフト	かたつやクラフト	コート紙
素材説明	クラフトの中では最も丈夫です。	最も安価に製作できます。	さらしクラフトにつつや加工したものです。	とても丈夫で、きれいに印刷でき光沢があります。
素材面積	素材単価			
50,000 ～	106	85	98	124
128,348 ～	118	95	103	141
164,940 ～	125	102	110	153
236,346 ～	137	112	123	171
306,330 ～	143	121	135	185
393,750 ～	150	130	144	198

シート名「目安表」

	A	B	C
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			

目安表 単位：mm

規格	縦	横
B 5	267	192
A 4	307	220
B 4	374	267
A 3	430	307

シート名「枚数単価率表」

	A	B	C
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

枚数単価率表

枚数	単価倍率
1 ～100	180%
101 ～200	175%
201 ～300	150%
301 ～500	130%
501 ～1,000	100%
1,001 ～1,500	90%
1,501 ～2,000	75%

作成条件

1. シート名「見積計算書」の入力欄に適切なデータを順に入力すると、見積り金額を求めることができる。
2. 入力欄に入力された値が適切でない場合や、コードが参照する表にない場合は、確認欄に NG を表示し、入力欄が未入力の場合は、確認欄に何も表示しない。また、確認欄が空欄または NG の場合は、その次の入力項目以降の確認欄と、C 22～C 24に何も表示しない。
3. この店舗では、顧客の注文に応じて紙袋の製造を行う。顧客は、紙袋の素材、持ち込みロゴ等の印刷に使用する色数、持ち手、大きさ、希望枚数を指定する。
4. 色数は、印刷なし、1色（5円）、フルカラー（10円）から選べ、持ち手は、なし、プラスチック（10円）、ひも（20円）から選べる。
5. 製造できる大きさは、高さは150～600mm、幅は100～450mm、奥行きは50～150mmの範囲である。
6. 枚数は1～2,000枚で希望できるが、製造枚数は、100、200、300、500、1,000、1,500、2,000枚に切り上がり、製造枚数分の代金となる。

作成手順

1. シート名「見積計算書」は、次のように作成されている。なお、結合する文字列についてはアンダーラインが引いてある。
 - (1) C 6 は、「素材コード」を入力する。
 - (2) F 6 は、C 6 をもとに、シート名「素材表」を参照して「素材名」を表示する。ただし、C 6 が空欄の場合は何も表示しない。
 - (3) F 7 は、C 6 をもとに、シート名「素材表」を参照して「素材説明」を表示する。
 - (4) C 9 は、「色数コード」を 0～2 で入力する。また、F 9 は、C 9 が 0 の場合、印刷なし を、1 の場合、1色 を、2 の場合、フルカラー を表示する。
 - (5) C 11は、「持ち手コード」を 0～2 で入力する。また、F 11は、C 11が 0 の場合、なし を、1 の場合、プラスチック を、2 の場合、ひも を表示する。
 - (6) C 13～C 15は、それぞれ製造する紙袋の高さ、幅、奥行を入力する。また、F 13～F 15は、C 13～C 15が、上記作成条件 5 の範囲の場合、OK を表示する。
 - (7) F 16は、C 13～C 14をもとに、シート名「目安表」を参照し、紙袋に入る最大の「規格」を表示するため、次の①と②のうち、小さい「規格」に、が を結合して表示し、紙袋に入る「規格」がない場合は、目安の規格は を表示する。ただし、F 13～F 15が空欄または NG の場合は何も表示しない。
 - ① C 13～C 14の最大値に、シート名「目安表」の「縦」が入る最大の「規格」。
 - ② C 13～C 14の最小値に、シート名「目安表」の「横」が入る最大の「規格」。
 - (8) F 17は、C 13～C 14をもとに、シート名「目安表」を参照して、F 16の「規格」が、縦、横どちらの方向でも入る場合は 縦横 に、縦に入る場合は 縦 に、横に入る場合は 横 に に入ります。 を結合して表示し、F 16が 目安の規格は の場合、入りません。 を表示する。
 - (9) C 19は、希望する紙袋の枚数を入力する。また、F 19は、C 19が 1～2,000 の場合、OK を表示する。
 - (10) C 22は、C 19をもとに、シート名「枚数単価率表」を参照して「枚数」の B 列の文字列から、～ および、（コンマ）を除き、数値に変換して表示する。ただし、C 22の表示形式は桁区切りスタイルが設定されており、F 19が空欄または NG の場合は何も表示しない。
 - (11) C 23は、次の①～③の合計に、C 22をもとに、シート名「枚数単価率表」を参照して求めた「単価倍率」を掛けて求める。ただし、C 22が空欄の場合は何も表示しない。
 - ① C 6 と、「(高さ×幅+高さ×奥行)×2+幅×奥行」で求めた「素材面積」をもとに、シート名「素材表」を参照して求めた「素材単価」。
 - ② C 9 が 0 の場合は 0、1 の場合は 5、2 の場合は 10。
 - ③ C 11が 0 の場合は 0、1 の場合は 10、2 の場合は 20。
 - (12) C 24は、「製造枚数」に「単価」を掛けて求める。

「問題を読みやすくするために、
このページは空白にしています。」

問1. シート名「見積計算書」のF6に設定する次の式の空欄をうめなさい。

=IF(\$C\$6="", "", IFERROR([空欄](\$C\$6, 素材表!\$C\$3:\$F\$5, ROW(素材表!A4)-2, FALSE), "NG"))

問2. シート名「見積計算書」のF16に設定する次の式の(a), (b)をうめなさい。

=IF(OR(F13="", F14="", F15="", COUNTIF(F13:F15, "NG")>=1), "", IFERROR(INDEX(目安表!A4:A7,
[a])(MATCH([b])(C13:C14), 目安表!B4:B7, 1), MATCH([a])(C13:C14), 目安表!C4:C7, 1)), 1)
&"が", "目安の規格は"))

問3. シート名「見積計算書」のC22に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

=IF(OR(F19="", F19="NG"), "", VALUE([空欄])
RIGHT(VLOOKUP(C19, 枚数単価率表!A4:B10, 2, TRUE),
LEN(VLOOKUP(C19, 枚数単価率表!A4:B10, 2, TRUE))-1), "", ""))

ア. FIXED

イ. SUBSTITUTE

ウ. SEARCH

問4. シート名「見積計算書」のC23に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

=IF(C22="", "",
(VLOOKUP((C13*C14+C13*C15)*2+C14*C15, 素材表!A7:F12, MATCH(C6, 素材表!C3:F3, 0)[空欄], TRUE)
+C9*5+C11*10)*VLOOKUP(C22, 枚数単価率表!A4:C10, 3, TRUE))

ア. -1

イ. +1

ウ. +2

問5. シート名「見積計算書」
が次のように表示されて
いるとき、C6, C11に
表示される適切なデータ
を答えなさい。

	A	B	C	D	E	F
1	オリジナル紙袋見積計算書					
2						
3	1. 注文内容					
4						
5	素材コード			入力欄		
6	※			確認欄		
7	素材名			※		
8	素材説明			※		
9	色数コード			印刷色		
10	1			1色		
11	持ち手コード			持ち手		
12	※			※		
13	高さ(縦)			300 mm		
14	幅(横)			300 mm		
15	奥行(マチ)			100 mm		
16				OK		
17				OK		
18				OK		
19	希望枚数			450		
20				OK		
21	2. 金額計算					
22	製造枚数			※		
23	単価			※		
24	見積り金額			89,050		

(注) ※印は、値の表記を省略している。

(平成28年 1 月31日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成27年度（第54回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第1級

解 答 用 紙

【1】

1	2	3	4	5

【2】

1	2	3	4	5

【3】

1	2	3	4	5
				秒

小計	
----	--

【4】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5	
				(a)	(b)

【5】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

小計	
----	--

【6】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

【7】

問 1	問 2		問 3	問 4	問 5	
	(a)	(b)			C 6	C 11

小計	
----	--

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計

(平成28年 1 月31日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成27年度（第54回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第1級

審 査 基 準

【1】	1	2	3	4	5
	サ	ケ	ア	キ	カ

【2】	1	2	3	4	5
	コ	エ	イ	ケ	オ

【3】	1	2	3	4	5
	イ	ウ	イ	ア	32 秒

各2点 15問	小計	30
------------	----	----

【4】	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5	
					(a)	(b)
	イ	ア	ウ	6,120	ウ	ア

【5】	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5
	ウ	COUNT	GROUP BY	イ	ア

各3点 10問	小計	30
------------	----	----

【6】	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5
	RAND	ア	イ	ウ	ア

【7】	問 1	問 2		問 3	問 4	問 5	
		(a)	(b)			C 6	C 11
	HLOOKUP	MIN	MAX	イ	ウ	SAR	2

※ 記述問題の大文字，小文字，コンマの有無は問わない。
※ 複数解答問題は，問ごとにすべてができて正答とする。

各4点 10問	小計	40
------------	----	----

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計
100